

学園用アンケートの結果について

1、回収率

令和4年度	令和3年度
56 % (44 / 78)	38 % (34 / 89)

2、全体的な傾向

- ・回収率上昇に向け、各部署に回収袋の設置をお願いした。回収率は38%→56%に上昇した。

3、課題のある項目（Zを除き、C＋Dが40%以上）

- ・なし

総計でC＋Dが40%以上の項目はなかったが、医師・看護師の部署においては4項目でC＋Dが40%以上になっていた。2「学校は子どもの障がいや心身の状態についてよく理解している」、6「学校は子どもの教育活動中の健康への配慮や事故・体調の急変に、適切な対応をしている。」などの項目では、肯定的評価と否定的評価に二分している。（2，6ともにA＋B 56.3% C＋D 43.8%）各個人の学校に対する認識の違いも影響している可能性がある。回答の中には「先生による」という言葉を記入した回答もみられ、数値で判断する難しさも感じられた。

4 自由記述の特記事項

- ・学校と学園の連携について
- ・行事について

学校と学園の連携について、肯定的な意見と否定的な意見があり、個々の見解に差がみられる。

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・回収率の向上に向けての取り組みを継続していく必要がある。

教職員アンケートの結果について

1 回収率

令和4年度	令和3年度
100 % (25 / 25)	100 % (27 / 27)

2 全体的な傾向

- ・昨年度の検討項目であった、学校運営に関するものについて、「校務分掌」(A+Bが34.6%→60%)「校内人事」(A+Bが48.1%→60%)についての肯定的な評価が上がった。
- ・「個別の教育支援計画・指導計画の作成」(A+Bが77.8%→96%)、「学校行事」(A+Bが70.4%→96%)「児童生徒の人権」(A+Bが81.5%→92%)についての肯定的な評価が上がった。
- ・「進路選択」(A+Bが74.1%→60%)についての肯定的な評価が下がった。

3 課題のある項目 (Zを除き、C+Dが40%以上)

- ・なし

4 自由記述の特記事項

- ・授業内における児童生徒への配慮について
- ・日々の教育活動や校務分掌について
- ・教職員間の連携について

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・自由記述について、学校をよりよくするための具体的且つ建設的な意見の記述の仕方が望まれる。
- ・提出については、手渡しでの提出を行うことで、全員提出ができている。今後も手渡しでの提出を行う。

保護者・児童・生徒アンケートの結果について

<保護者アンケート結果>

1 回収率

令和4年度	令和3年度
86% (12/14)	75% (9/12)

2 全体的な傾向

- ・肯定的評価が大半を占めているものの、Zの回答も目立った。

3 課題のある項目（Zを除き、C＋Dが20%以上）

- ・「学校のホームページを見たことがある。」（「いいえ」が5/12）
- ・「この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。」（「いいえ」が6/12）

4 自由記述の特記事項

- ・日々の児童生徒について
 - ・連携について
- すべて肯定的な意見であった。

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・なし
- 今年度は郵送で配布し、行事で保護者が来校する際に回収することもできた。

<児童生徒アンケート結果>

1 回収率

令和4年度	令和3年度
100% (3/3)	100% (1/1)

2 全体的な傾向

- ・児童生徒3名の実施となった。
- ・ほぼ肯定的な評価であった。

3 課題のある項目（Zを除き、C＋Dが20%以上）

- ・なし

4 自由記述の特記事項

- ・宿題について

5 アンケートの問題点と今後の課題

- ・なし